# Kodak

# Playtouch Video Camera
# Zi10

コダック

playtouch（プレイタッチ）　ビデオカメラ

日本語版　ユーザーガイド

# Kodak Playtouch Zi10 ビデオカメラ 取扱いのご注意

本製品は、電子機器です。
ご使用環境や使用状況・保管時の環境によっては、正しく動作しなくなるだけでなく故障を引き起こします。次のような環境での使用・保管も避けてください。

- 湿気などの強いところ
- 自動車内など密閉されて直射日光が当たり、極度の高温･低温になるところ
- カメラが濡れる可能性のある場所や湿気などの多いところ
- 海岸の砂浜や乾燥地など、塩分や砂塵の影響が懸念されるところ
- 作業現場などホコリや飛散物の多いところ
- 振動等が激しいところ
- 油煙や湯気などのあるところ
- 強い磁場の発生するところ
- 防腐剤、防虫剤などの薬品や各種化合物に長時間接触するところ

強い振動・ショック・圧迫を与えないで下さい。変形・破損し故障する可能性があります。
液晶画面部分は特にご注意下さい。
落下・衝撃・圧迫・水濡れなどのお客様のお取扱いに関連して故障した場合は、製品保証期間内でも保証対象外になります。

デジタルカメラで撮影した画像・動画データは、必ずバックアップを行ってください。
万一、不測の事故により、データの破損・消失が発生してもその責は負いかねます。
本製品のお取扱いには十分ご注意ください。

# Playtouch　Zi10　ユーザーガイド　もくじ

# 付属品の確認

PLAYTOUCH　ポケットビデオカメラのご購入、誠にありがとうございます。

開封後、すぐに下記のパッケージ内容を確認してください。

- PLAYTOUCH　 Zi10　カメラ本体
- 充電式リチウムイオンバッテリー（KLIC−7004）
- ACアダプター（日本国内用）

  ※日本国内用のプラグの他に、海外用のプラグが同梱されていることがありますが、日本国内では使用しません。

- 充電用USBケーブル
- USB延長ケーブル（PC接続用）
- HDMIケーブル／AVケーブル
- ユーザーガイド（この冊子）
- リストストラップ
- カメラポーチ
- 製品保証書

# 各部の名称（カメラ前面）

フォーカススイッチ（マクロ／標準）
マイク
外部マイク、
ヘッドホン用ジャック
動画撮影ランプ
レンズ
A/V 出力
HDMI
DC IN 5V
HDMI 出力
Micro USB 端子
（充電以外には使用できません）
USB 取り出し口
USB アーム、画像／
動画の転送に使用
バッテリーカバー

# 背面／タッチスクリーンの操作

電源ボタン

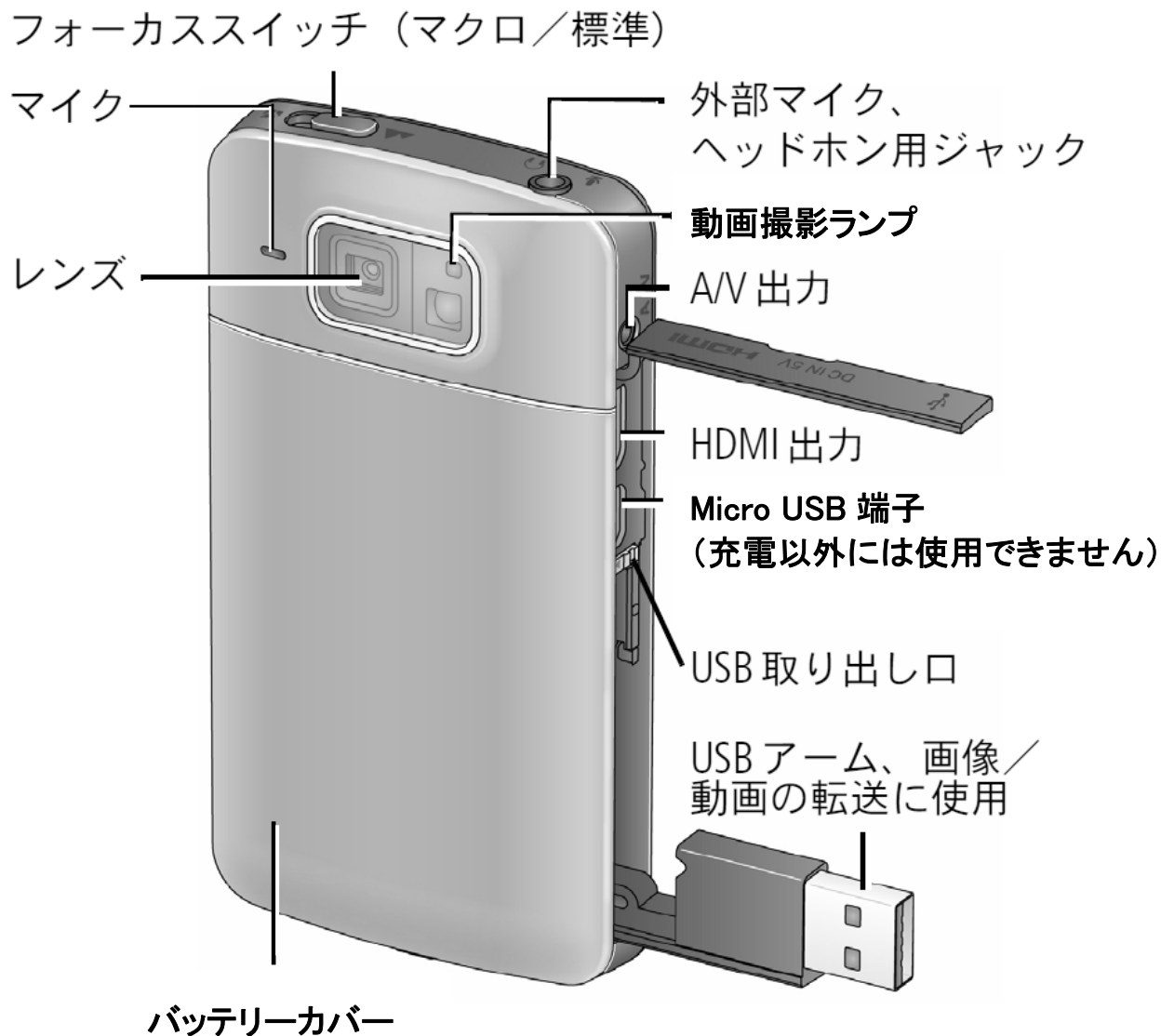
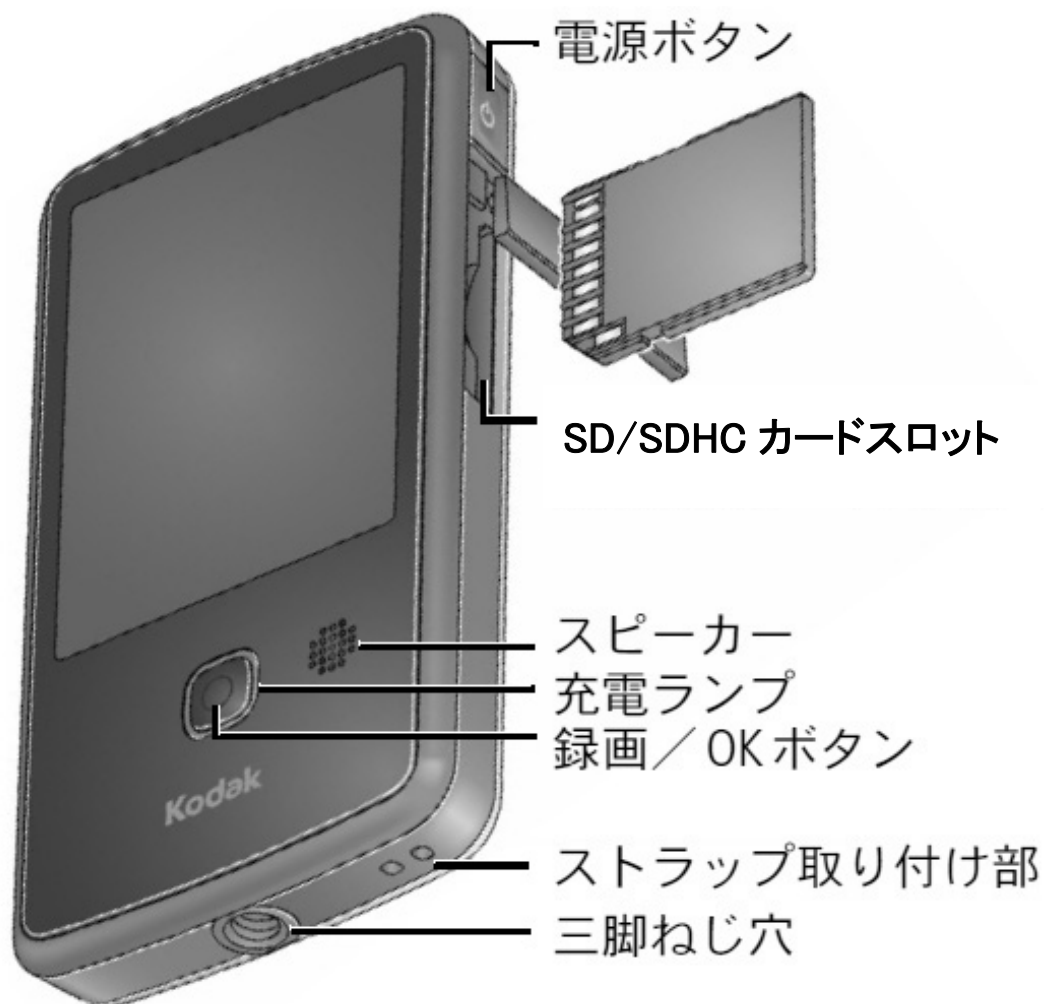
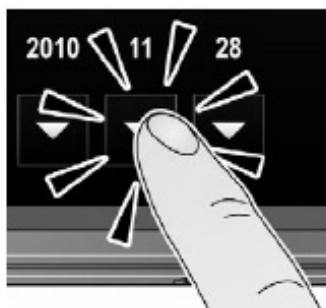
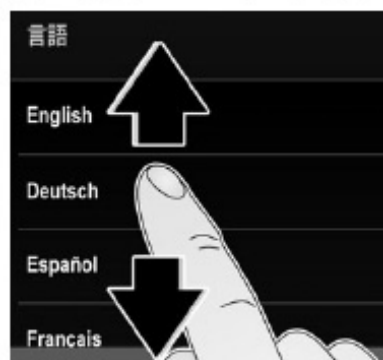
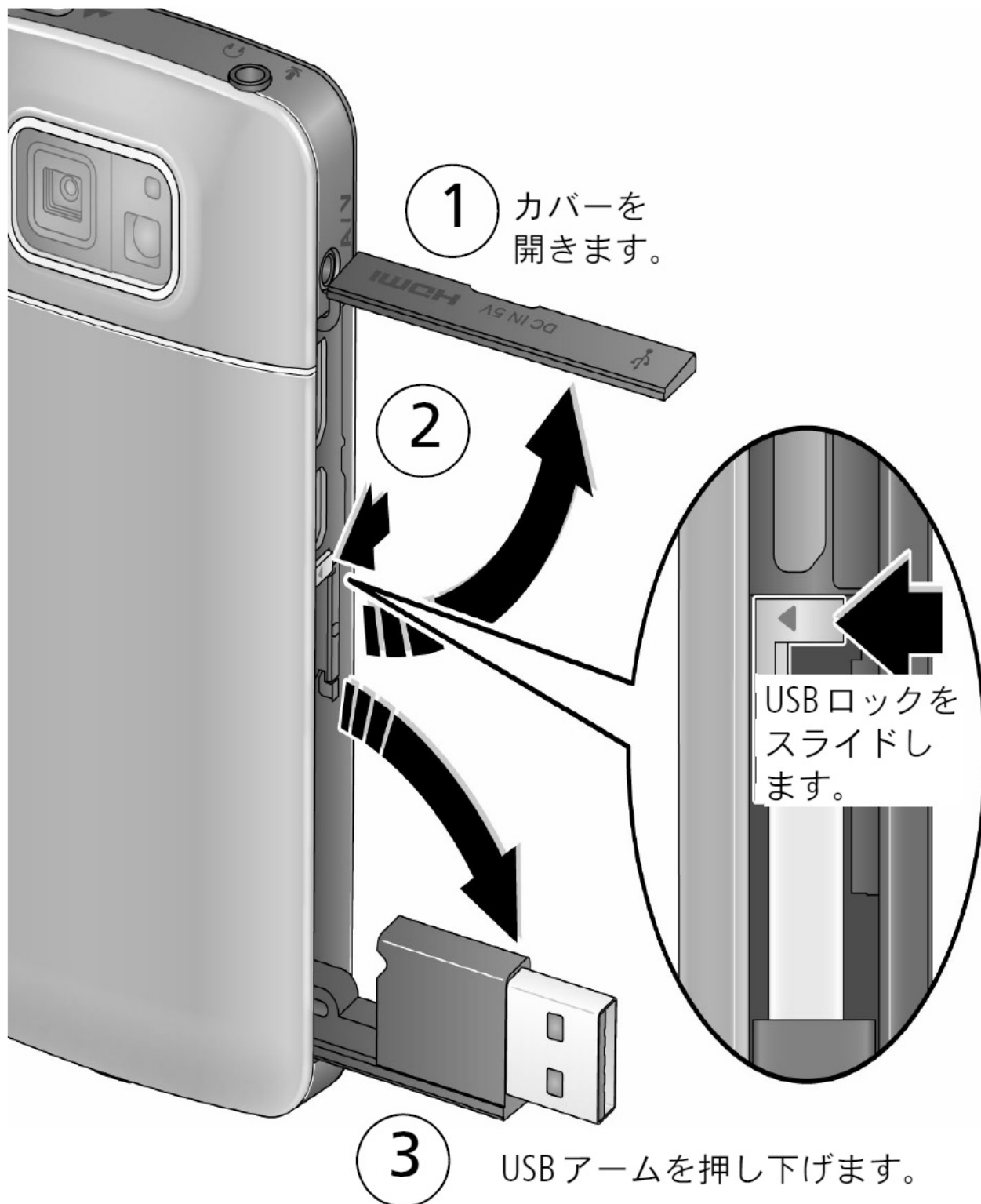
SD/SDHC カードスロット

スピーカー

充電ランプ

録画／OKボタン

ストラップ取り付け部

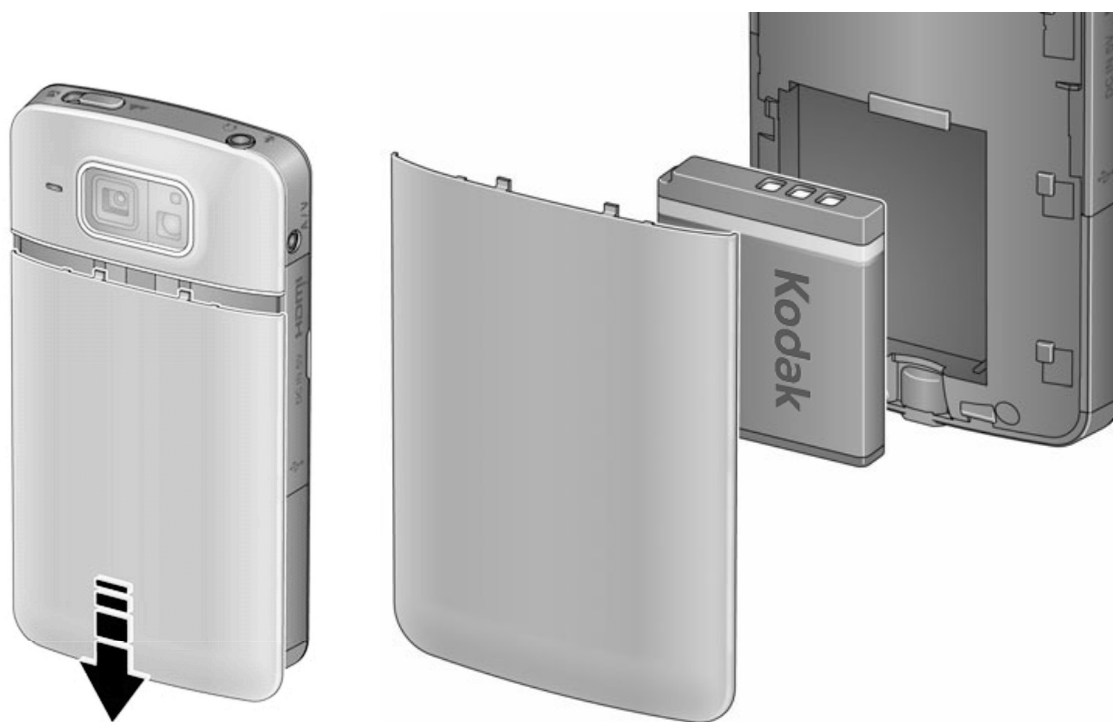
三脚ねじ穴

タッチ
（画面に軽く触れて離す）

ドラッグ
（画面に触れたまま動かす）

# USBアームの取り出し

# 1　バッテリーの充電

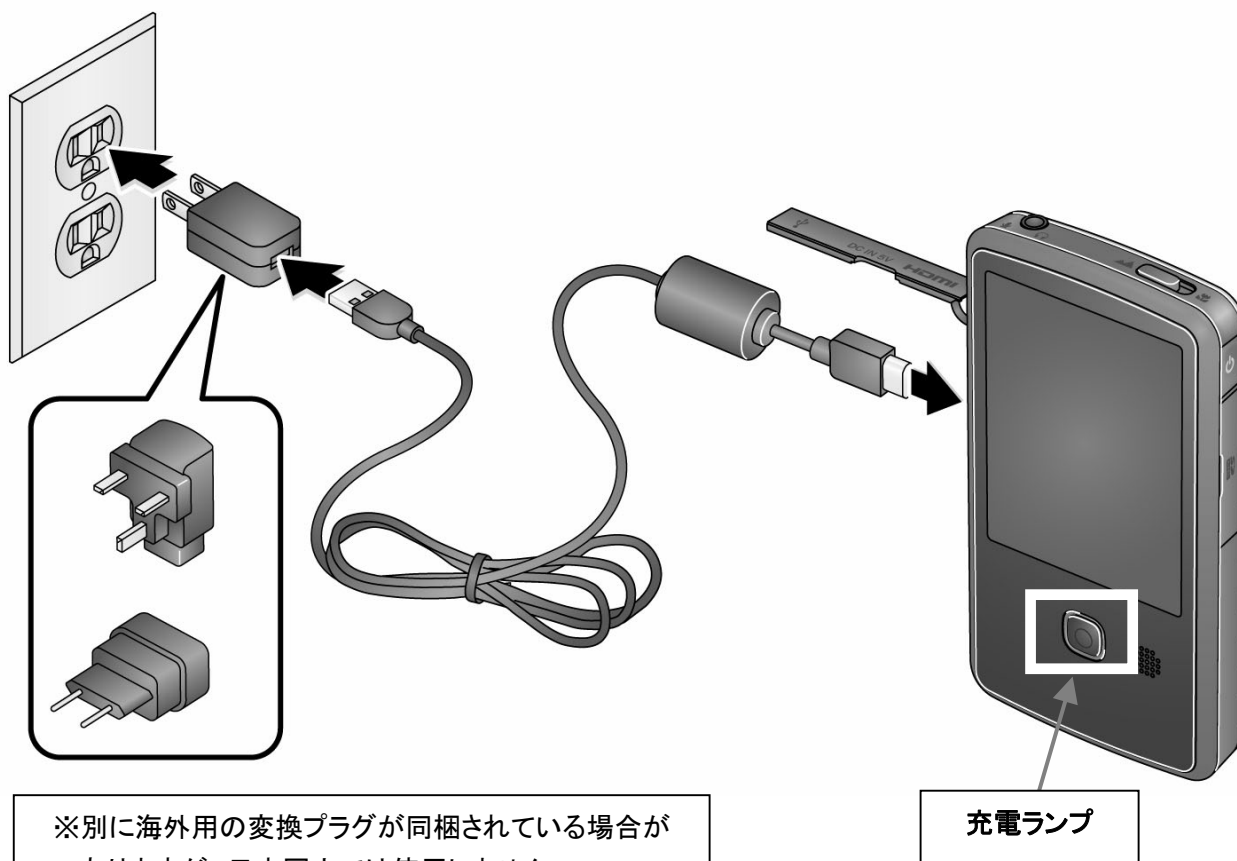
## バッテリーの装着

１．　バッテリーカバーを下にスライドして、外します。

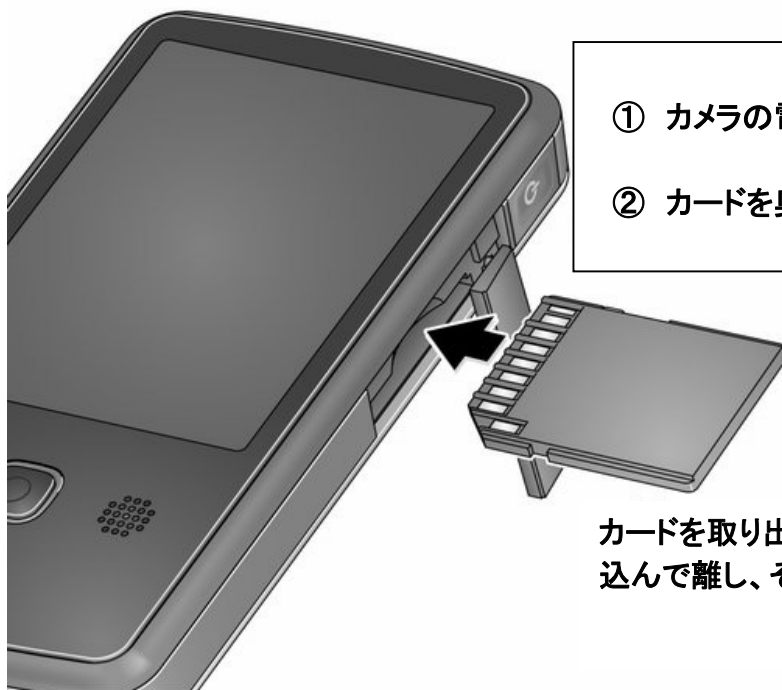
２．　付属のバッテリーを、正しい向きで装てんします。

※専用リチウムイオン充電式バッテリー　KLIC-7004　を使用します。

３．　バッテリーカバーをはめ込みます。

# バッテリーの充電

1. 電源オフの状態で、付属のACアダプターと充電用USBケーブルを接続します。
2. 充電用USBケーブルの一方を、カメラ本体に接続します。
3. ACアダプターをコンセントに差し込みます。
4. 充電中は、充電ランプが 点滅 します。
5. 充電ランプが 消灯したら、充電完了です。
   フル充電には 約 2 時間かかります。
   （※バッテリーの残量・状態により異なります）

# 2　　　SD／SDHC カードを使用する

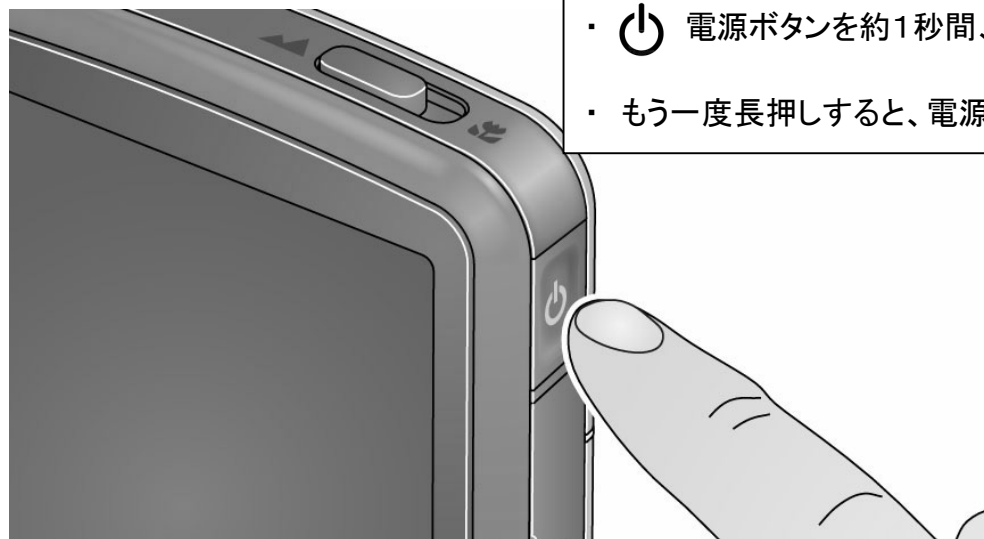
カメラには内蔵メモリーが搭載されていますが、容量が少ないため、静止画の撮影には使用できますが、動画の撮影には使用できません。
通常は、SDカードまたはSDHCカード（別売・市販品）のご使用をお勧めします。
（※最大32 GBまでのSD／SDHCカードで動作確認済み）

注意:
カードは正しい向きで挿入してください。無理に挿入すると破損する場合があります。
カメラの電源が入っているときにカードの挿入や取り外しを行うと、 破損の原因となることがあります。

■SDカードのクラス（CLASS）表示について

ハイビジョン撮影時は、非常に高速なデータの書き込みを行います。

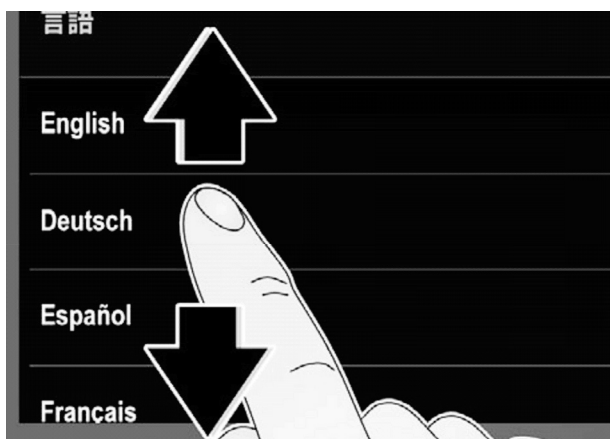
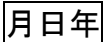
動画撮影には、高速な書き込みが可能な クラス６以上 のSDHCカードをおすすめします。

SDHCカードのクラス表示 CLASS 6 CLASS 10 を確認してください。

# 3 電源のオン／オフ

※何も操作しない状態で約3分経過すると、自動的に電源がオフになります。
※大容量のSDカードを使用すると、起動時間が長くなることがあります。
　一度電源ボタンを押した後は、カメラが起動するまで数秒お待ちください。

# 4 言語／日付／時刻の設定

【重要： 必ずお読みください】
　最初にカメラの電源をオンにしたときは、
　表示言語の選択 → 日付／時刻の設定 の画面が表示されます。

## 表示言語の選択

1. 最初に電源を入れた時は、表示言語の一覧が表示されます。

2. 下にスクロールし、「日本語」 にタッチして選択します。

## 日付の設定

1. 月・日・年の各 ＜ ＞ にタッチして、設定します。
（長押しもできます）

※ 月日年 にタッチすることで、
年月日の表示順を変更できます。

2. 画面を上方向にドラッグして、時刻の設定項目を表示します。

## 時刻の設定

3. 時・分の各 ︿ ﹀ にタッチして、
現在の時刻を設定します。
（長押しもできます）

4. AM にタッチして、AM（午前） または
PM（午後） を選択します。

5. 右上の ［X］ にタッチして、確定します。

※ 設定した日付・時刻はカメラの操作画面で表示されますが、動画・静止画の画像には入りません。

# 5 動画・静止画の撮影

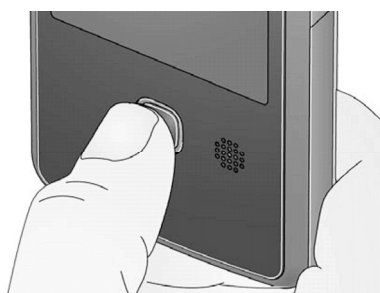
## 撮影する

1．電源を入れます。 → **ライブビュー**（撮影待機画面）**が表示されます。**

2．撮影モードにタッチして、動画 か 静止画 を選択します。
タッチするごとに、 動画（ ）⇔ 静止画（ ）が切り替わります。

3．撮影します。

**■動画の場合**

OKボタンで撮影を開始します。
撮影中は、画面上部に撮影中のマーク ● と撮影時間（00：xx） が表示されます。 もう一度OKボタンを押すと、撮影を停止します。
（1 回の撮影開始→停止で、1つの動画ファイルが記録されます。
一時停止という考え方はありません。）

**■静止画の場合**

OKボタンを押すごとに、静止画が1枚ずつ撮影されます。

# 動画解像度（動画の撮影サイズ）

用途に合わせて、動画の解像度（撮影サイズ）を設定します。
動画解像度の設定は、設定メニューで行います。

1. 設定アイコン → 「動画解像度」 の順にタッチします。
2. ４つの解像度から1つをタッチして選び、右上の ［×］にタッチして、撮影画面に戻ります。

| | |
|---|---|
| WVGA | SD カードの容量を節約したいとき、<br>コンピュータ・インターネットでの表示に最適です。 |
| HD 720p | コンピュータでの再生、YouTube などオンラインでの共有に最適です。 |
| HD 720p 60 | スポーツなど、動きのある被写体に適しています。<br>※データ容量が大きくなります。 |
| HD 1080p | ハイビジョン TV での再生に適しています。<br>※データ容量が大きくなります。 |

**【ご注意】**
**コンピュータでハイビジョン動画をスムーズに再生するには、少なくともデュアルコア以上のプロセッサ、2GB以上のメモリが必要です。**

# 撮影時間/撮影枚数について

## ■動画撮影時間／静止画撮影枚数の目安

（※計算上の最長時間。実際の撮影時間は状況によって異なります。）

| | 内蔵メモリー | SDHC 4GB | SDHC 8GB | SDHC 16GB | SDHC 32GB |
|---|---|---|---|---|---|
| WVGA （848 x 480 ピクセル） 30fps | 30 秒 | 2 時間 11 分 | 4 時間 24 分 | 8 時間 40 分 | 17 時間 10 分 |
| HD 720P （1280 x 720 ピクセル） 30fps | 17 秒 | 59 分 00 秒 | 1 時間 59 分 | 3 時間 56 分 | 7 時間 50 分 |
| HD 720P （1280 x 720 ピクセル） 60fps | 8 秒 | 33 分 50 秒 | 1 時間 08 分 | 2 時間 16 分 | 4 時間 34 分 |
| HD 1080P（1920 x 1080 ピクセル） 30fps | 7 秒 | 30 分 20 秒 | 1 時間 01 分 | 2 時間 00 分 | 4 時間 00 分 |
| 静止画 5.3MP JPEG | 11 枚 | 約 2200 枚 | 約 4460 枚 | 約 8900 枚 | 約 17800 枚 |

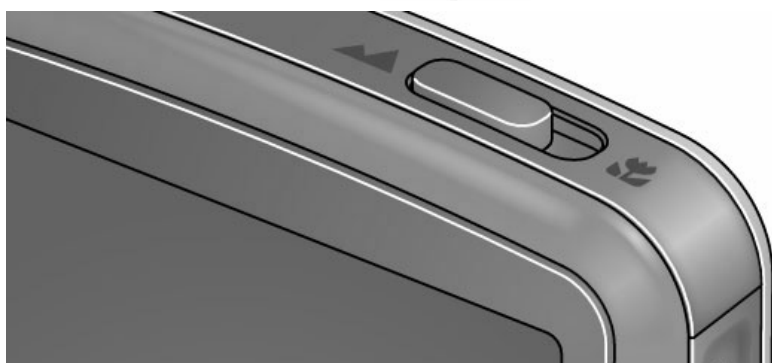
**※静止画モード（5.3MP）では、9999枚以上の撮影可能枚数は表示されません。**

**【ご注意】**
**・長時間の動画ファイルは、自動的に複数のファイルに分割されます。**
**Windows（FAT32）ファイルシステムの仕様により、1ファイルの最大サイズは4GBまでとなります。**
**・分割された動画ファイルは、本体でつなげて再生したり、1つのファイルに結合することはできません。**

# 撮影距離の切り替え

本製品は、2焦点切り替えフォーカスです。
撮影距離の切り替えは、本体上面の切り替えスイッチで行います。

標準 : 通常の撮影に使用します。

マクロ : 接写(被写体との距離が約 15cm)を行うときに使用します。

# 色調効果をつけて撮影する

特殊な色調効果をつけて撮影します。
特殊効果のアイコンにタッチして、色調を選択します。
※撮影した画像は、画面で見たままの色調で記録されます。

特殊効果アイコン

| | |
|---|---|
| 標準 | 見た目どおりの自然な色調です。<br>通常の撮影に使用します。 |
| 鮮明 | 色を強調し、鮮やかな色調にします。 |
| 70年代映画 | 古い映画のような、色あせた色調で<br>撮影します。 |
| 白黒 | 白黒に撮影します。 |
| セピア | セピア調で撮影します。 |

# 情報アイコンについて

## ■ライブビュー（撮影待機画面）

現在のモード

設定

バッテリー残量

HD

フェイス検出マーク

ズームコントロール（広角、望遠）

撮影モード

再生

効果

## ■動画撮影中

録画

10:32

現在の動画の撮影時間

ズームコントロール

## ■レビュー（再生）モード

# 6 画像の再生

## 画像の再生

1. **電源を入れます。**（撮影待機画面：カメラを向けたところが液晶画面に写ります）
2. 画面下部の **レビューアイコン** ▶ にタッチして、
   レビュー（再生）モードに切り替えます。

**レビューモードの表示**

3. レビュー（再生）モードでは、カメラを横向きにします。
   画面中の ＜ ＞ にタッチするか、指で左右にスライドすると、前／次の画像に移動します。
4. 画面中央の **再生アイコン** にタッチすると、その動画を再生します。
5. 画面右上の **音量アイコン** にタッチすると、音量スライダーが表示されます。
   このスライダーを上下して、音量を調整します。
6. 撮影画面に戻るには、OK ボタンを押します。

## 画像の削除

1. **レビューモードで画像を表示します。**
2. 画面中の ＜ ＞ にタッチするか、指で左右にスライドして、削除したい画像に移動します。
3. **削除アイコン** にタッチします。
   **「このファイルを削除してもよろしいですか？」** とのコメントが表示されます。
4. **「削除」** にタッチすると、その画像が削除されます。
   **「キャンセル」** にタッチすると、レビュー画面に戻ります。

**※安全のため、複数の画像を一度に削除することはできません。**

# レビューモードの表示切り替え

1. レビューモードで画像を表示します。
2. 画面左下の **サムネイルアイコン** にタッチすると、サムネイル表示になります。
3. 同じ場所の **カレンダーアイコン** にタッチすると、撮影日ごとに画像がまとめて表示されます。
4. **全画面アイコン** にタッチすると、1画面表示になります。

# 動画ファイルについて

■ 本機で撮影した動画を、他のデジタルカメラ・ピクチャーフレーム等で再生することはできません。

■ 動画のファイルフォーマットは MP4（コーデック H.264） です。

■ コンピュータでハイビジョン動画をスムーズに再生するには、少なくともデュアルコア以上のプロセッサ、2GB以上のメモリが必要です。

■ Windowsのコンピュータでは、別途 Quicktime Player のインストールが必要になることがあります。

Quicktime Player は、Apple社のホームページ

http://www.apple.com/jp/quicktime/ から無償でダウンロードできます。

■ 撮影途中でバッテリーがなくなると、動画ファイルが正しく書き込まれず処理が終了してしまうことがあります。 長時間撮影の際は、バッテリー残量にご注意ください。
可能な限り、ACアダプターでのご使用をお勧めいたします。

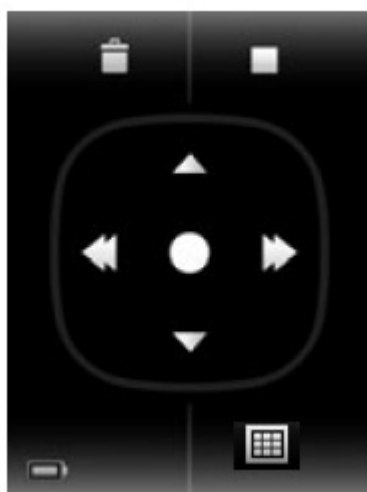
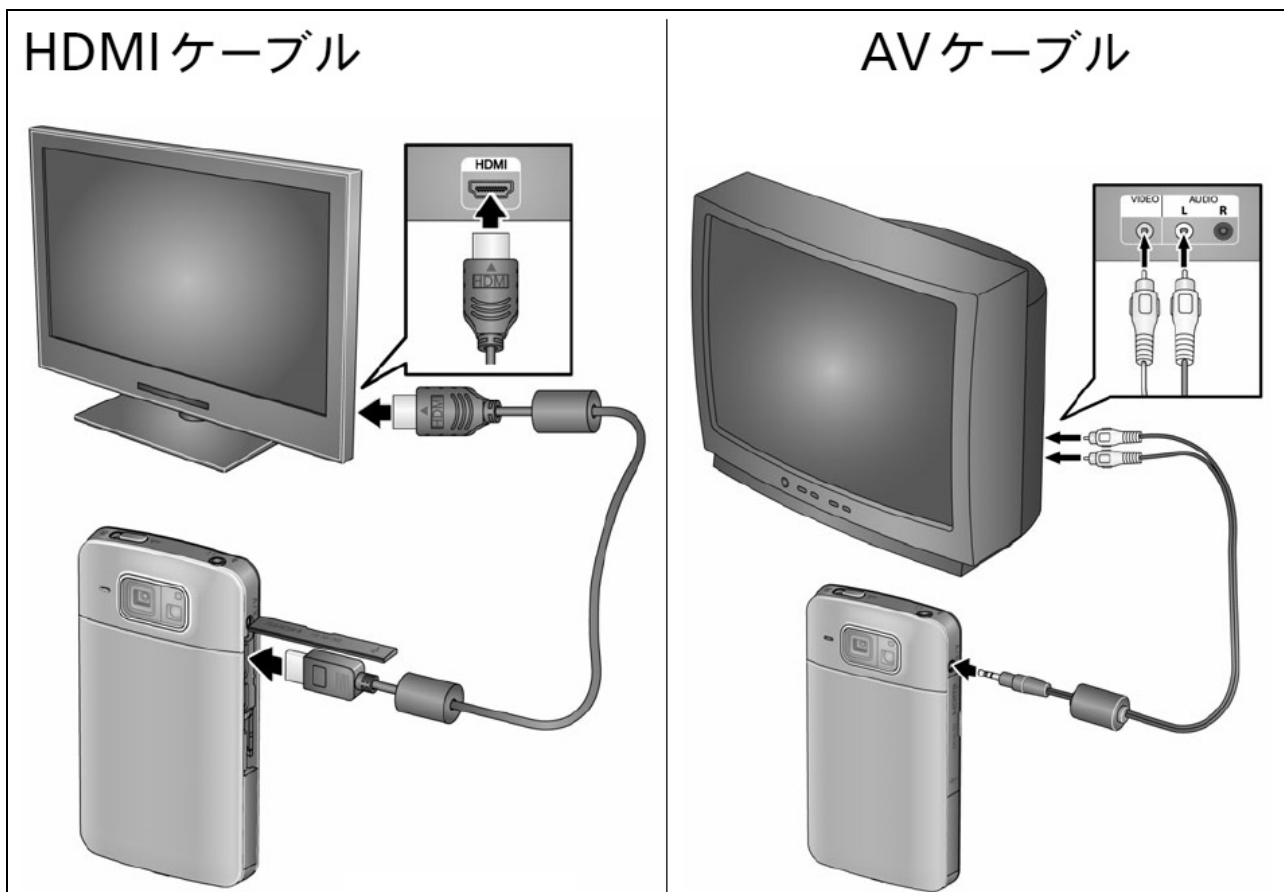
# 7　　　　さまざまな利用方法

## 画像をTVで再生する

HDMIケーブル

HDMI

AVケーブル

VIDEO　AUDIO L R

TV に接続すると、液晶画面に再生コントロールが表示されます。この画面で再生・停止・表示モードの切り替え等を行います。

※HDMI 端子つきの TV には、HDMI ケーブルでの接続をおすすめします。
※TV側の外部入力が正しく設定されていることを確認してください。

# ヘッドホン/外部マイクを接続する

本製品には、外部マイク または ヘッドホンを接続できます。

外部マイク／ヘッドホン接続端子

1．　外部マイク または ヘッドホンを接続します。
2．『デバイスの種類を選択してください』 とコメントが表示されます。
3．　外部マイクを接続した時は 「マイク」
　　ヘッドホンを接続した時は 「ヘッドホン」　にタッチします。

※マイクの入力レベルは基本的に自動で行われますが、音量が大きすぎる、
　または小さすぎる場合は、周囲の状況に応じてレベルを調整してください。
　（→ 21ページ 設定メニューの「マイクゲイン」 を参照）

【外部マイクを使用するときの注意】

本製品は、プラグインパワーに対応していません。
（カメラ本体からマイクに必要な電力を供給できません）

下記のような外部マイクが使用できます。

- ・ダイナミック型ステレオマイク
- ・コンデンサ型ステレオマイク（電池内蔵タイプに限ります）

くわしくは、マイクのメーカー様にお問合せください。

# ８　　画像をコンピュータにコピーする

撮影した画像をコンピュータにコピーするには、下記の方法があります。
通常は、市販の『USBカードリーダ』を使ってSDカードを読み取る方法をお勧めします。

## ① 市販の 『USBカードリーダー』 を使ってSDカードを読み取る（※推奨）

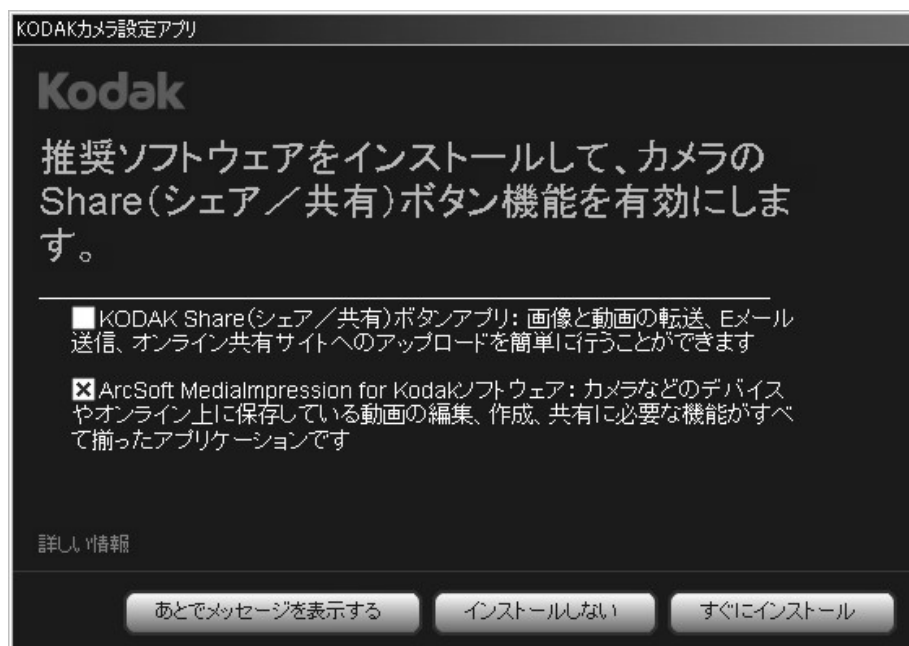
USBカードリーダー（市販品）の例

1．　USBカードリーダーをコンピュータに接続します。
2．　カメラ本体からSDカードを取り出し、USBカードリーダーにセットします。
3．　コンピュータ上に認識されたUSBカードリーダーのアイコンをクリックし、
SDカードを開きます。

Windowsでは、マイコンピュータ（WindowsVista/7では “コンピュータ” ）の中の
「リムーバブルディスク」 として認識されます。

撮影された画像は 「DCIM」 フォルダの中に記録されます。
ここから必要な画像を、コンピュータの任意の場所にコピーします。

## ② カメラとコンピュータを、付属のUSBケーブルで接続する （※上級者向け）

【ご注意】
カメラにコンピュータを接続して、カメラに内蔵されているアプリケーションをインストール
できます。
内蔵ソフトウェアのインストール方法は、www.kodak.co.jp のサポートページで確認できます。

■内蔵ソフトウェア

・KODAK Shareボタンアプリ
カメラ側でソーシャルネットワークにアップロードする画像を先に指定すれば、カメラと
コンピュータに接続した時、その画像をそのままアップロードできるアプリケーションです。
※日本国内では利用できるサービスが制限されます。

・ARCSOFT MEDIA IMPRESSION
動画の再生・編集、YouTube™などへのアップロードが簡単にできるソフトウェアです。

「ARCSOFT MEDIA IMPRESSION」は、ARCSOFT社の製品です。
ソフトウェアの機能・操作については、ARCSOFT社にお問い合わせください。

ARCSOFT社の製品サポート www.arcsoft.com/support

# 9 設定メニュー

## 設定メニューの項目

設定メニューでは、カメラの各設定を変更できます。

撮影画面から、 設定アイコン  にタッチします。

| メニュー | 説明 |
|---|---|
| 動画解像度 | WVGA: メモリーカード容量の節約、YouTube™ など<br>ネットワークでの共有に適しています。<br>HD 720p: コンピュータでの再生に適します。<br>HD 720p/60 : スポーツなど、動きの速い被写体に適します（※）<br>HD 1080p : ハイビジョン TV での再生に適しています（※）。<br><br>※HD 1080p 、HD 720p/60 では高画質で撮影できますが、ファイルのサイズは大きくなります。<br>※コンピュータでハイビジョン動画をスムーズに再生するには、少なくともデュアルコア以上のプロセッサ、2GB 以上のメモリが必要です。 |
| Share（共有）の設定 | Share ボタンを押したときに表示されるソーシャルネットワークサイトの表示／非表示を設定します。<br>※Share ボタンの機能を利用するには、KODAK Share ボタンアプリのダウンロード・インストールが必要です。 |
| セーフモード | SD カードの内容や、カメラ設定の変更を制限します。<br>セーフモードをオンにすると・・<br>→動画や画像の撮影・再生はできますが、編集や削除はできません。<br>→カメラの電源は入りますが、設定の変更はできません。 |
| マイクゲイン | 内蔵マイク（外部マイクを接続した時は、そのマイク）の入力レベルを設定します。 |
| 操作音と LED | 操作音と、動画撮影ランプのオン／オフを切り替えます。<br>初期設定は、オンになっています。 |
| LCD 輝度 | 液晶画面の明るさを設定します。<br>[オート] では自動的に設定されます。<br>※明るさを変更しても、実際の画像データには影響しません。 |
| LCD 反射防止機能 | 屋外等で液晶画面が見にくいとき、液晶画面の表示色を強調したり、白黒で表示させることができます。通常はオフにしてください。<br>（※記録される画像データには影響しません） |

| | |
|---|---|
| **デジタル<br>手ぶれ補正** | 動画の手ぶれ補正機能を有効にします。<br>※三脚を使用するときは、この機能をオフにしてください。 |
| **フェイス検出<br>マーク** | 画面内に人の顔を検出したとき、検出枠の表示／非表示を<br>切り替えます。 |
| **動画出力** | NTSC： 北米と日本で使用される最も一般的な形式です。<br>**（※日本国内では、必ず「NTSC」に設定してください）**<br>PAL： ヨーロッパと中国で使用される形式です。 |
| **日付/時刻** | 日付と時刻を設定します。（→ 9 ページを参照。） |
| **言語** | カメラの表示言語を選択します。 |
| **SD カードの<br>フォーマット** | SD カードの内容をすべて削除し、フォーマット（初期化）します。 |
| **カメラ情報** | カメラのファームウェア、内蔵ソフトウェアのバージョンを表示します。 |
| **リセット** | すべての設定を出荷時設定にリセットします。 |

# 10 サポート情報

## 警告/エラー表示

画面に警告・エラーなどが表示された場合は、下記の方法をお試しください。

| 警告表示 | 対策 |
|---|---|
| (電池残量表示) | バッテリー残量が少なくなっています。充電してください。 |
| 電池残量不足 | バッテリー残量がなくなりました。充電してください。 |
| メモリーカードに<br>空きがありません。 | 不要な画像を削除するか、別の SD カードに交換してください。 |
| 内蔵メモリーが<br>いっぱいです。 | 内蔵メモリーは容量が少ないため、静止画は撮影できますが、<br>動画はほとんど撮影できません。（30 秒未満）。<br>動画を撮影するには、SD カードを使用してください。 |
| このメモリーカードは<br>プロテクトされています。 | SD カードのプロテクトスイッチ（保護スイッチ）を<br>解除してください。<br><br>・スイッチを上にスライド → **書き込み可**<br>・スイッチを下にスライド → **書き込み不可** |
| メモリーカードが<br>読めません。 | 何らかの理由で SD カードが読み取れない状態です。<br>SD カードをフォーマットするか、別の SD カードに交換してください。<br>カード内のデータが正しく書き込まれなかったか、書込み後にデータが<br>破損した可能性があります。<br>他のデジタルカメラのカードをそのまま使用した場合も、このエラーが<br>発生することがあります。 |
| エラーが発生しました。 | 必要な画像をコンピュータにコピーし、SD カードをフォーマット（初期化）<br>してください。<br>それでも症状が改善しない場合は、コダック相談センターにお問い<br>合わせください。 |

# トラブルシューティング

「故障かな？」と思ったときは、下記の項目をご確認ください。

| 症状 | 解決方法（下記の方法をお試しください） |
|---|---|
| 電源が入らない | ・バッテリーが正しく充電されているか確認してください。<br>・一度バッテリーを外し、数分おいてから再度装着してください。 |
| 撮影できない。 | ・SDカードが挿入されておらず、AC アダプターが接続されている状態では、動画は低解像度で撮影され、保存されません。<br>・SDカードを挿入するか、AC アダプターを外してください。 |
| コンピュータで再生すると動画の画質が悪い。<br>再生がガタついたり、途中で止まってしまう。 | ・お使いのコンピュータがソフトウェアの必要動作条件を満たしていることを確認してください。<br>※ハイビジョン動画をスムーズに再生するには、少なくともデュアルコアのCPU、2GB以上のメモリーが必要です。 |
| 画像がぼやけている。<br>カラーバランスが悪い。 | ・レンズが汚れていないことを確認してください。<br>・フォーカススイッチ（標準／マクロ）を確認してください。（→12ページを参照）<br>・デジタル手ぶれ補正をオンにしてください（→21ページを参照）。<br>・三脚を使用するときは、デジタル手ぶれ補正をオフにしてください。 |
| 撮影中、本体が熱くなる。 | ・長時間の撮影ではカメラが熱くなることがありますが、異常ではありません。<br>・カメラが異常な高温を検知した時はエラーとなり、自動的に撮影を停止することがあります。 |
| TV で動画が再生できない。 | ・HDMIまたはAVケーブルがTVの入力端子に正しく接続されていることを確認してください（→17ページを参照）。<br>・TV側の入力設定が正しいことを確認してください。<br>・設定メニューの動画出力形式を 「NTSC」 に設定してください。（→22ページを参照）。 |
| 720p 60fpsで撮影しても30fpsで撮影されていることがある。 | 室内など周囲が暗い状態では、画像の明るさを確保するために60fpsから30fpsに切り替わる場合があります。 |
| ARCSOFT ソフトウェアで問題が発生する。 | ソフトウェアの詳細については、ソフトウェアのヘルプ、もしくはARCSOFT社のサポートページ www.arcsoft.com/support を参照してください。 |

■PLAYTOUCH カメラ本体に関するお問い合わせ（使い方等）：

加賀ハイテック株式会社 コダックお客様相談センター

TEL: 03-5540-9002　営業時間 9:30～17:30 （土日祝・年末年始を除く）

■ARCSOFTソフトウェアに関するお問い合わせ

ARCSOFT社 サポートページ www.arcsoft.com/support

# 11 付 録

## Kodak Playtouch（Zi10） 仕様

| | |
|---|---|
| イメージセンサー | 1/3.2 型 CMOS センサー |
| レンズ・絞り | 3.9mm f/2.8 |
| 焦点距離<br>（35mm 換算） | 44mm（1080p）<br>33mm（720p/WVGA/静止画） ※手ぶれ補正オフの場合 |
| ズーム | デジタル 4 倍 |
| フォーカス | 固定フォーカス（標準/マクロ 切替式） |
| フォーカス範囲 | 標準： 1.0m ～ 無限遠 ／ マクロ： 15cm |
| 液晶モニター | 3.0 インチ 静電容量式タッチスクリーン |
| 手ぶれ補正 | デジタル式 |
| 記録メディア | SD メモリーカード/SDHC メモリーカード<br>（class6 以上推奨、最大 32GB まで動作確認済） |
| 動画記録フォーマット | MP4 （映像コーデック H.264 ／ 音声コーデック AAC-LC） |
| 動画撮影モード<br>（画像サイズ） | 1080P（1920 x 1080 ピクセル） 30fps<br>720P（1280 x 720 ピクセル） 60fps<br>720P（1280 x 720 ピクセル） 30fps<br>WVGA（848 x 480 ピクセル） 30fps |
| 静止画記録フォーマット | JPEG 5.3MP （3072 × 1728 ピクセル ※補間による） |
| 入出力端子 | USB アーム（コンピュータとの接続用）<br>microUSB 端子（充電専用）、HDMI 出力端子、AV 出力端子<br>外部ステレオマイク/ステレオヘッドホン端子（入出力共用） |
| 連続撮影時間 | 最長 90 分（1280×720， 30p） ※使用状況により異なります |
| 消費電力 | 2.0W （1280×720， 30p 記録時） |
| 外形寸法 | 58.4 x 109.2 x 15.2 mm（電源オフ） |
| 質量 | 本体： 101g（バッテリー、SD カード含まず）<br>バッテリー： 18g |
| 付属品 | 充電式バッテリー「KLIC-7004」、AC アダプター、充電用 USB ケーブル、AV ケーブル、HDMI ケーブル、USB 延長ケーブル、リストストラップ、カメラポーチ |
| ソフトウェア<br>（※カメラ本体に内蔵） | ARCSOFT MEDIA IMPRESSION<br>Window XP SP2/Vista/7, MacOS 10.5～10.6以降に対応 |

**※これらの仕様は、ファームウェアの更新等により予告なく変更される場合があります。**

# 注意：

**本製品は分解しないでください。製品内部にお客様自身が修理可能な部品はありません。修理については、コダックお客様相談センターにお問い合わせください。**

**KODAK AC アダプターおよび充電器は必ず屋内で使用してください。本ユーザーガイドで指定されている以外の制御、調整、または手順を行った場合、感電や電気的または機械的な危害を招く恐れがあります。液晶画面が破損した場合は、ガラスや液体に触れないでください。**

■ Kodak が推奨するアクセサリー以外のアクセサリーを使用すると、火事、感電、または負傷の危険があります。
■ 電流制限機能付きマザーボードを搭載したUSB 対応コンピュータを使用してください。詳しくは、コンピュータの製造会社に問い合わせてください。
■ 本製品を航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。
■ バッテリーを取り出した直後は熱くなっている場合があります。常温の環境で、バッテリーをじゅうぶんに冷ましてください。
■ バッテリーの製造元が提供する警告および指示に必ず従ってください。
■ 爆発の危険性を避けるために、本製品専用のバッテリーを必ず使用してください。
■ バッテリーは子供の手の届かないところに保管してください。
■ 硬貨などの金属にバッテリーが触れないようにしてください。金属に触れると、ショート、放電または液漏れが発生したり、熱くなったりすることがあります。
■ バッテリーを分解したり、向きを逆にして装着しないでください。また、液体、湿気、火気、極度の高温／低温にさらさないでください。
■ 本製品を長期間使用しない場合は、バッテリーを取り外してください。万一、本製品内でバッテリーが液漏れした場合は、修理が必要となります。

■ 万一、バッテリーの液漏れが皮膚に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。

■ 付属バッテリーの製品安全データシート（MSDS）は、下記URLをご確認ください。
http://www.kodak.com/eknec/PageQuerier.jhtml?pq-path=4648&pq-locale=ja_JP&_requestid=33307

■ 不要になったバッテリーは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。販売店にお持ちいただくか、地域の条例にしたがって廃棄してください。

# お手入れとメンテナンス

■ カメラを清掃するときは、必ず電源をオフにしてから行ってください。
■ レンズまたは液晶画面のホコリをハンドブロワーなどで飛ばします。表面の汚れは、
起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ペーパー等でそっと拭きます。
洗剤等は使用しないでください。
■ 万一カメラ内部に水が入った場合は、ただちにバッテリーとカードを取り出してください。
■ カメラの廃棄やリサイクル情報については、最寄りの自治体にお問い合わせください。

# 保証修理について

**コダックコンシューマーデジタル製品の保証修理は、製品を最初に購入した国のみで有効です。**

保証期間中、取扱いについての説明書および本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は無償修理をさせていただきます。本製品と同梱の製品保証書をお買い上げの販売店に持参いただくか、弊社お客様相談センターにご相談のうえ修理をご依頼ください。なお、記録されたデータの補償はいたしかねますのでご容赦ください。

この製品に対する保証は上記の修理に限られます。この製品が原因で生じた種々の費用、ご不便ないし不都合、精神的な損害、その他すべての付随的または間接的損害については補償いたしかねます。

**次のような場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。**

1． 製品保証書のご提示がない場合
2． 製品保証書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合および製品保証書に記載の字句（型番など）を書き換えられた場合
3． ご使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷
4． お買い上げ後の輸送、移動、落下、圧力などによる故障および損傷
5． 火災、地震、風水害、雷、その他天災事変、虫害、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）による故障および損傷
6． 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合
7． 電池を長期間カメラの中に放置し、電池内の液が漏れて生じた故障

保証期間経過後の修理等についてご不明の点は、お買い上げの販売店、またはコダックお客様相談センター（TEL:03-5540-9002）にお問い合わせください。

保証の対象となる部分は本体（デジタルカメラ・ポケットビデオカメラ製品）のみで、ストラップ等の付属品および本製品に付帯している消耗品（電池類など）は保証の対象とはなりません。

保証規定については、同梱の製品保証書をご確認ください。
製品保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。

# 規格との適合

## FCC compliance and advisory

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. The KODAK High Performance USB AC Adapter K20-AM complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

## CE

Eastman Kodak Company は、本KODAK 製品が1999/5/EC 指令の基本要件とその他の関連規定に準拠していることを宣言します。

## MPEG-4

消費者が個人的かつ非営利目的で使用する場合を除き、MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した、いかなる方法でも本製品を使用することは禁止されています。

## オーストラリアC-Tick マーク

## カナダ通信局声明文

**DOC Class B Compliance** — This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
**Observation des normes-Classe B** — Cet appareil numerique de la classe B est conforme a la norme NMB-003 du Canada.

## 韓国Li-ion Regulatory

취급상의 주의사항

< 경고 > 발열, 화재, 폭발 등의 위험을 수반할 수 있으니 다음 사항을

a) 육안으로 식별이 가능할 정도의 부풀음이 발생된 전지는 위험할 수 있으므로 제조자 또는 판매자로 즉시 문의할 것

b) 지정된 정품 충전기만을 사용할 것

c) 화기에 가까이 하지 말 것(전자레인지에 넣지 말 것)

d) 여름철 자동차 내부에 방치하지 말 것

e) 찜질방 등 고온다습한 곳에서 보관, 사용하지 말 것

f) 이불, 전기장판, 카펫 위에 올려 놓고 장시간 사용하지 말 것

g) 전원을 켠 상태로 밀폐된 공간에 장시간 보관하지 말 것

h) 전지 단자에 목걸이, 동전, 열쇠, 시계 등 금속 제품이 닿지 않도록 주의할

i) 휴대 기기, 제조 업체가 보증한 리튬2차전지 사용할 것

j) 분해, 압착, 관통 등의 행위를 하지 말 것

k) 높은 곳에서 떨어뜨리는 등 비정상적 충격을 주지 말 것.

l) 60℃이상의 고온에 노출하지 말 것

m) 습기에 접촉되지 않도록 할 것

기타정보

- 폐기지침 : 각 지방자치단체의 법규에 의거하여 폐기할 것
- 충전방법에 대한 권고지침
    1 본 충전지와 함께 사용할 디지털카메라 사용자 설명서의 충전설명 참조하세요.
    2 코닥 정품 충전기 및 카메라에서만 충전하세요. (타사 충전셋 사용 금지)

제조년월 : Y =Year(제조년도의 마지막 숫자), WW =Week(제조년도의 주)
제조년월 표시 예 : 901 =9 (2009년), 01 (첫째주)

## VCCI Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

## 韓国 Class B ITE

| B급 기기<br>(가정용 방송통신기기) | 이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다. |
|---|---|

## 中国 RoHS

**环保使用期限 (EPUP)**

在中国大陆，该值表示产品中存在的任何危险物质不得释放，以免危及人身健康、财产或环境的时间期限（以年计）。
该值根据操作说明中所规定的产品正常使用而定。

有毒有害物质或元素名称及含量标识表

| 部件名称 | 有毒有害物质或元素 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 铅 | 汞 | 镉 | 六价铬 | 多溴联苯 | 多溴二苯醚 |
| 数码摄像机电路板组件 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 锂电池 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| USB 交流变压器 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 电池充电器 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求以下。
×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006规定的限量要求。

HDMI 电缆 (HDMI Cable)

音频/视频电缆 (Audio/Video Cable)

USB 数据线 (USB Cable)

USB 数据线 (USB Cable)

**Kodak**

Eastman Kodak Company
Rochester, New York 14650